



綾北中学校だより

綾瀬市立綾北中学校
校長 堺千津子

りょうほくちゅうがっこう

朝会での校長講話

今日は今年度初めての全校の生徒が一堂に集まってる朝会です。始業式や入学式でもノンバーバルでの入退場が素晴らしいという話をしましたが、1か月後の皆さんも変わらず素晴らしい態度です。

素晴らしい態度といえば、先月の1年生の野外活動出発式でも挨拶をしましたが1年生、聴く態度、大変立派でした。当日も班活動やウォークラリーを通して、しっかりと役割分担に取り組み、仲間と協力しながら進めていたと報告がありました。よいスタートがされたようです。

今月末は2年生の鎌倉遠足、来月は3年生の修学旅行があります。校外学習をするときは、先生たちも心配です。しかし教室だけでは学べない体験ができます。自分の目で見て、聞いて、味わって、感じて、友だちと語り合っってほしいと思います。

これらの体験を通じて、綾北中の

目標「考える力」「美しい心」「他人を尊重できる人」「健康」「素直なこころ」を意識してほしいと思います。

さて今週5月12日までは、「子ども読書週間」です。綾北中では朝10分間読書をする時間がありますね。皆さんはどんな本を読んでいますか。

本を読むと素敵な時間を過ごせるのは、本が、それを書いた人がたくさん、時間と知恵を使って、言葉に自分の思いを詰め込んで届けてくれた贈り物だからです。

校長先生から中学生の皆さんにおすすめの本を紹介したいと思っています。

①「もしも悩みがなかったら」

中学生の皆さんは今何か悩みを抱えていますか？
友だちとの関係、家族のこと、進路のこと。悩みがなかったら、どれだけ人生が楽になるだろうと思ったことはありませんか？

この本の主人公はいきなりです

が、人生に絶望し、睡眠薬を大量に飲んでしまいます。そこに「悩む」「美しい」と書いて、悩美(なやみ)という大きな化けものが現れます。悩美さんが縦にも横にも大きいのは、主人公の悩みが多いから。彼が死ぬと自分もこの世から消えてしまう悩美さんは、主人公が死なない程度に悩むよう、現状を抜け出すアドバイスをすることになりました。

最後は、悩みがあるのは苦しいことばかりではない、悩んだその先には成長があるんだ、と思える本です。イラストが多いので30分もあれば読み終わってしまいます。

②2024本屋大賞を取った、「成瀬は天下を取りこく」

主人公は皆さんと同じ中学生、成瀬あかりさん。目標は「200歳まで生きる」です。

成瀬はいつも唐突におかしな挑戦を始めます。あるときは坊主にして髪の毛を伸ばす長さを実験したり、またあるときは幼馴染を巻き込んでM-1に挑戦したり

と、自分の信じた道を全力で突き進みます。意地悪なところや悲しいことがなく、読み終わるとスカッとした気持ちよさが残る



本です。
今紹介した本は綾北中図書室にあります。また綾北中図書室にはほかの先生たちのおすすめコーナーもありますのでぜひのぞいてみてください。

イギリスの大学の研究によると、6分読書をすることでストレスが68%も減少したとのこと。皆さんも朝の読書タイム10分を大切にしてください。皆さんのおすすめがあったら校長先生にもぜひ教えてください。

今月も頑張っていきましょう。

学校情報配信システムによる

欠席連絡機能について

昨年度より、「学校情報配信システム(C4th home&school)」を導入し、欠席・遅刻・早退等の連絡をお願いしています。

連絡の受付時間は、前日の午前0時から当日の午前8時15分までとなっています。

受付時間以降につきましては、今までのとおり、電話での連絡をお願いします。

家庭訪問が始まります

5月21日（水）から、家庭訪問が始まります。移動を含め20分程度の短い時間ではありますがありますが、学校（教員）とご家庭（保護者）が連携するきっかけになる貴重な機会と考えています。なお、今年度も原則玄関先での訪問とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

訂正とお詫び

綾北中学校だより第2号で、1年2組担任・藤井来弥先生の担当教科が（社会）となっておりましたが、正しくは（英語）です。

また、給食配膳員の清水明美さんのお名前が記載されておりました。訂正してお詫びいたします。申し訳ありませんでした。

各学年の学年通信発行状況

- 1 学年第11号「野外活動を終えて①」
- 2 学年第11号「学年学級費予算案・集金計画」
- 3 学年第13号「三者面談のお知らせ」

※5月14日（木）現在